

赤潮予報 H30-5号

平成30年12月7日
水産試験場漁場環境研究部

1 伊勢湾（調査日：12月3日）

（1）現況

赤潮は確認されませんでした。現在、伊勢湾ではプランクトンが非常に少なくなっています。表層のクロロフィルaの平均は $2.7\mu\text{g/L}$ で、平年（過去5年平均、以下同様）を下回りました。

表層の平均水温は 17.0°C と平年を上回り、 1.5°C 高くなりました。

表層の栄養塩類の平均は前回から増加し、窒素、リンともに平年を上回りました。

（2）予測（予測期間：12月上旬～中旬）

〔赤潮〕赤潮が発生する可能性は低いでしょう。

〔栄養塩〕横ばいでしょう。

気象庁によれば、予測期間中は平年に比べて晴れの日が少ない見込みで、現在プランクトンが非常に少ないことから、赤潮が発生する可能性は低いと考えられます。栄養塩は横ばいでしょう。

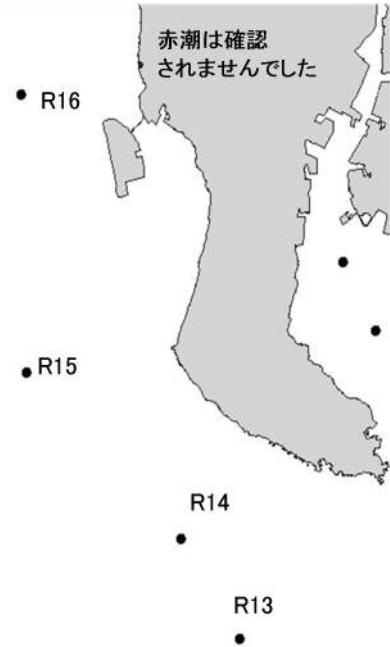


図1 調査点及び赤潮発生海域

表1 平成30年12月3日赤潮調査結果（伊勢湾）

	採水層	水温	塩分	アンモニア	亜硝酸	硝酸	三態窒素	リン酸態リン	クロロフィルa	
		°C		$\mu\text{g/L}$	$\mu\text{g/L}$	$\mu\text{g/L}$	$\mu\text{g/L}$	$\mu\text{g/L}$	$\mu\text{g/L}$	
伊勢湾	R13	0m	17.4	32.8	23.8	17.4	45.6	86.9	13.9	1.8
		5m	17.4	32.8	21.9	15.2	36.5	73.6	13.0	1.7
		底層	17.6	33.0	44.5	11.4	41.8	97.6	12.7	1.5
	R14	0m	17.0	32.2	29.3	19.6	60.4	109.2	18.4	2.9
		底層	17.5	32.8	24.5	13.9	35.4	73.8	13.1	1.3
	R15	0m	17.1	32.1	26.2	19.8	44.4	90.3	16.5	1.8
		底層	17.6	32.7	59.1	16.6	45.6	121.3	14.9	1.1
	R16	0m	16.5	31.1	27.4	16.5	73.4	117.2	18.7	4.3
底層		19.7	33.3	8.3	37.3	103.5	149.0	23.6	0.8	
平均		17.0	32.0	26.7	18.3	55.9	100.9	16.9	2.7	
(平年値)	0m	(15.5)	(31.6)	(14.1)	(13.4)	(42.3)	(69.8)	(11.4)	(6.2)	
(前回)		(19.6)	(31.5)	(24.3)	(10.5)	(32.2)	(67.0)	(11.3)	(7.3)	

2 知多湾・渥美湾（調査日：12月4、5日）

（1）現況

赤潮は確認されませんでした。4日に3号ブイの東側の1測点(底層)でユーカンピアが今年初めて確認されました。また、5日に実施された別の調査でもR9の北側の1測点(表層)でユーカンピアが確認されました。表層のクロロフィルaの平均は知多湾6.6 μ g/L、渥美湾12.3 μ g/Lで、知多湾、渥美湾ともに平年並みでした。

表層の平均水温は知多湾16.7 $^{\circ}$ C、渥美湾14.8 $^{\circ}$ Cで、知多湾は0.8 $^{\circ}$ C、渥美湾は1.0 $^{\circ}$ C平年よりも高くなりました。

表層の栄養塩類の平均は、知多湾は沖合の測点で窒素、リンともに平年並、渥美湾は窒素、リンともに平年を下回りました。



図2 調査点及び赤潮発生海域

（2）予測（予測期間：12月上旬～中旬）

〔赤潮〕赤潮が発生する可能性は低いでしょう。

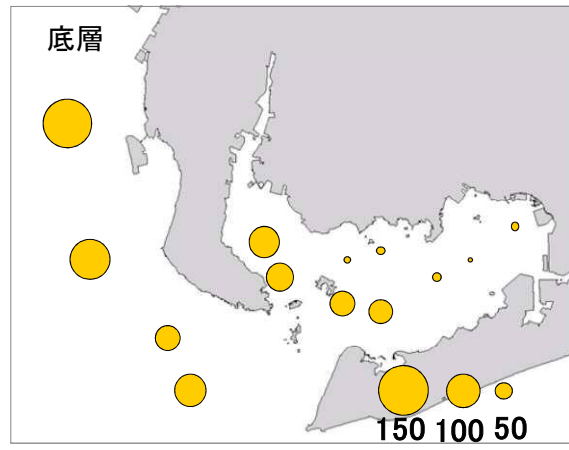
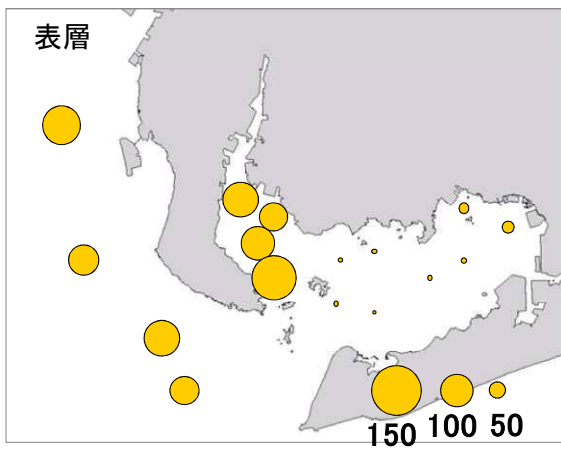
〔栄養塩〕横ばいでしょう。

気象庁によれば、予測期間中は平年に比べて晴れの日が少なく日照時間も短い見込みであることから、赤潮が発生する可能性は低いと考えられます。降水量は平年に比べて多い予想ですが、湾全体に珪藻類等が見られることから、栄養塩は知多湾では横ばい、渥美湾では低い水準で横ばいでしょう。

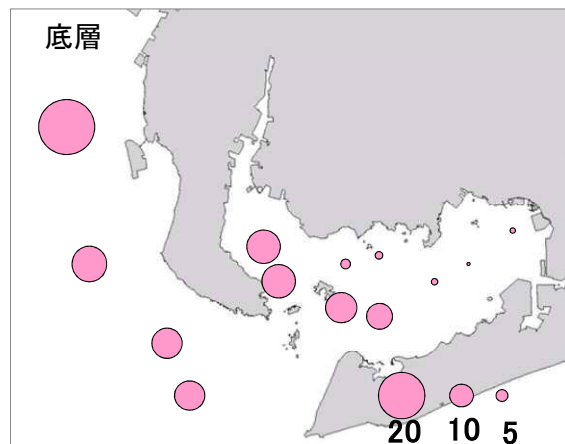
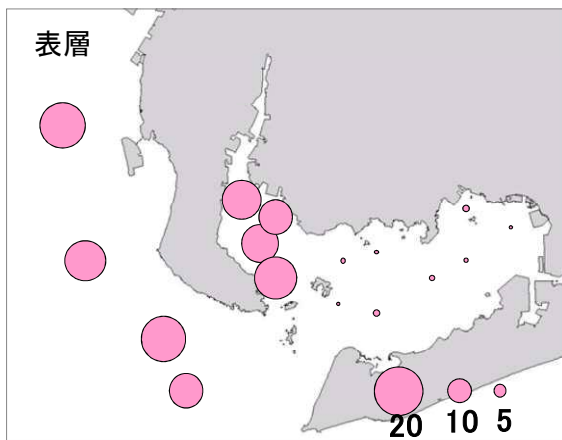
表2 平成30年12月4、5日赤潮調査結果（知多湾・渥美湾）

		採水層	水温 °C	塩分	アンモニア μg/L	亜硝酸 μg/L	硝酸 μg/L	三態窒素 μg/L	リン酸態リン μg/L	クロロフィルa μg/L	
知多湾	R8	0m	16.8	32.3	29.4	15.4	56.8	101.6	15.4	6.3	
		5m	16.8	32.3	25.8	15.6	59.4	100.9	15.7	6.4	
		底層	17.4	32.9	30.5	15.7	45.9	92.1	14.3	3.5	
	R9	0m	16.7	32.3	23.2	12.9	48.6	84.7	13.9	6.9	
		R10	0m	16.7	32.3	35.7	15.7	54.9	106.3	15.9	5.9
			底層	16.5	31.6	16.5	14.2	103.5	134.3	17.6	7.5
平均 (平年値) (前回)	0m		16.7 (15.9) (19.6)	32.1 (31.1) (31.5)	26.2 (22.3) (56.7)	14.5 (17.1) (13.7)	66.0 (84.4) (62.7)	106.7 (123.8) (133.1)	15.7 (14.3) (20.9)	6.6 (6.3) (3.0)	
渥美湾	R1	0m	14.3	28.9	9.5	2.3	18.9	30.6	2.3	22.6	
		底層	14.3	30.1	11.6	2.5	21.2	35.3	1.4	19.8	
	R2	0m	14.5	31.1	15.3	0.8	7.0	23.2	2.1	8.0	
		R3	0m	14.8	30.7	8.3	1.7	8.1	18.2	1.8	8.8
			5m	14.5	31.0	11.1	0.8	4.6	16.6	1.8	8.4
	R4	0m	14.7	31.0	11.4	0.6	2.2	14.3	2.1	8.6	
		底層	15.0	31.6	19.4	0.7	4.2	24.2	2.9	8.3	
	R5	0m	14.7	30.7	9.3	0.8	3.1	13.3	1.5	8.2	
		底層	15.1	31.6	18.4	0.9	4.8	24.1	3.1	9.8	
	R6	0m	15.4	31.8	7.5	0.6	2.3	10.4	2.8	14.0	
		底層	15.8	32.1	41.0	5.9	25.3	72.1	11.1	7.4	
	R7	0m	14.9	30.9	8.5	0.7	3.8	12.9	2.1	8.0	
		5m	14.8	31.6	11.2	0.9	2.8	14.8	2.7	10.7	
		底層	14.5	31.5	15.0	1.0	3.3	19.3	3.9	8.7	
	R12	0m	14.9	31.4	10.1	0.8	2.9	13.8	1.6	8.4	
5m		15.5	31.9	16.7	3.1	12.3	32.0	4.7	10.4		
底層		16.1	32.3	37.3	8.6	28.2	74.1	12.9	6.0		
平均 (平年値) (前回)	0m		14.8 (13.8) (18.2)	30.7 (30.4) (30.9)	9.5 (19.7) (36.3)	1.3 (8.0) (4.9)	7.8 (32.5) (21.1)	18.6 (60.2) (62.3)	1.9 (4.8) (10.6)	12.3 (16.9) (13.8)	

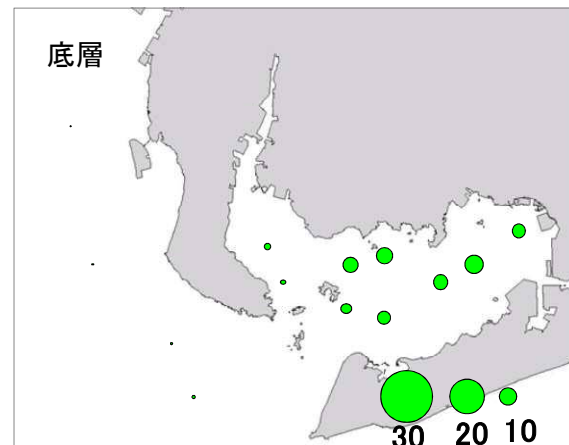
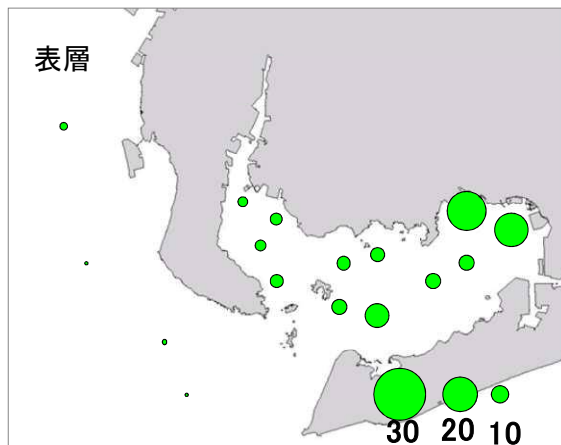
・クロロフィルとは植物プランクトンの色素のことで、相対的なプランクトン量が分かります



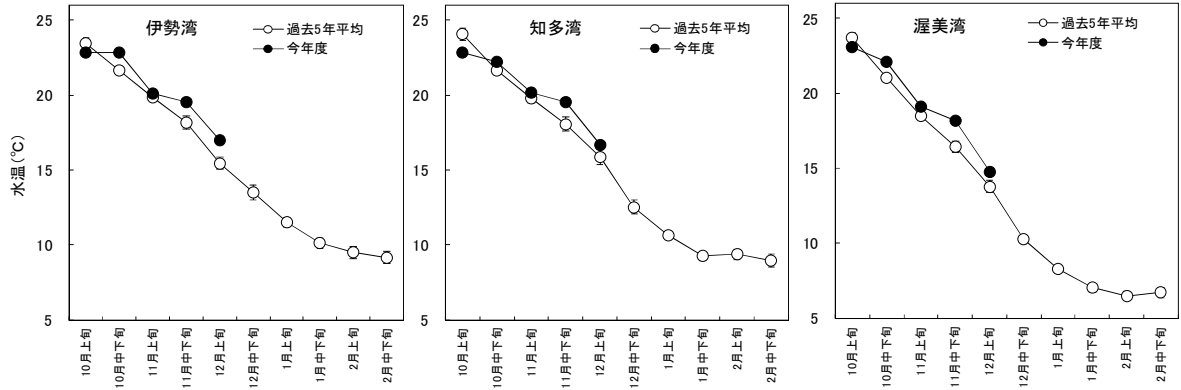
三態窒素の分析結果($\mu\text{g/L}$)



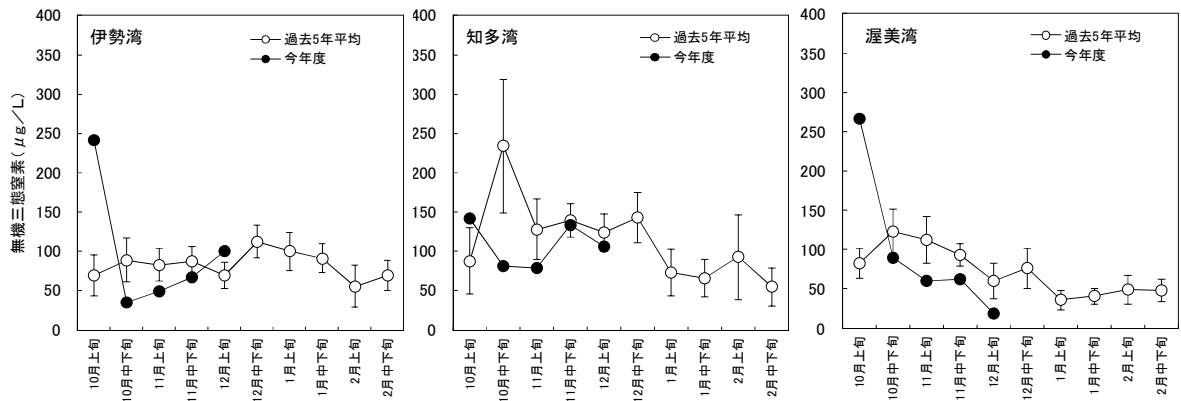
リン酸態リンの分析結果($\mu\text{g/L}$)



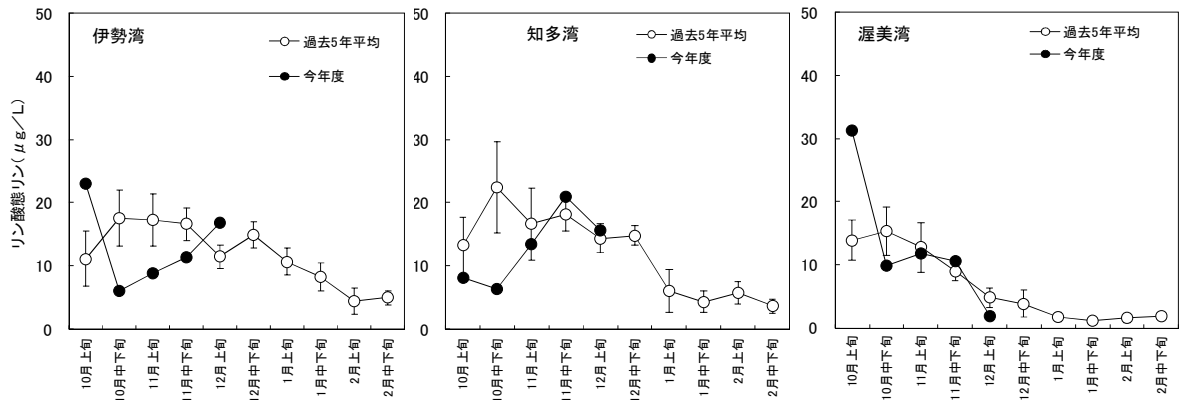
クロロフィルaの分析結果($\mu\text{g/L}$)



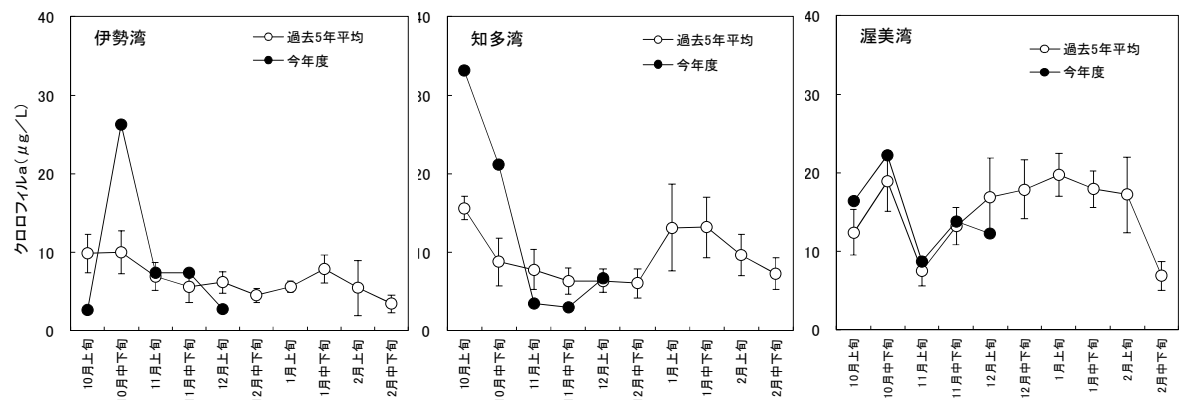
各湾表層の平均水温の推移



各湾表層の三態窒素の推移



各湾表層のリン酸態リンの推移



各湾表層のクロロフィルaの推移

注)各図中の過去5年平均値のバーは、95%信頼区間を示します。